



2014年3月期 決算説明会



八千代工業株式会社

2014.5.9

事業の取り組み

代表取締役社長 辻井 元



2020年Vision

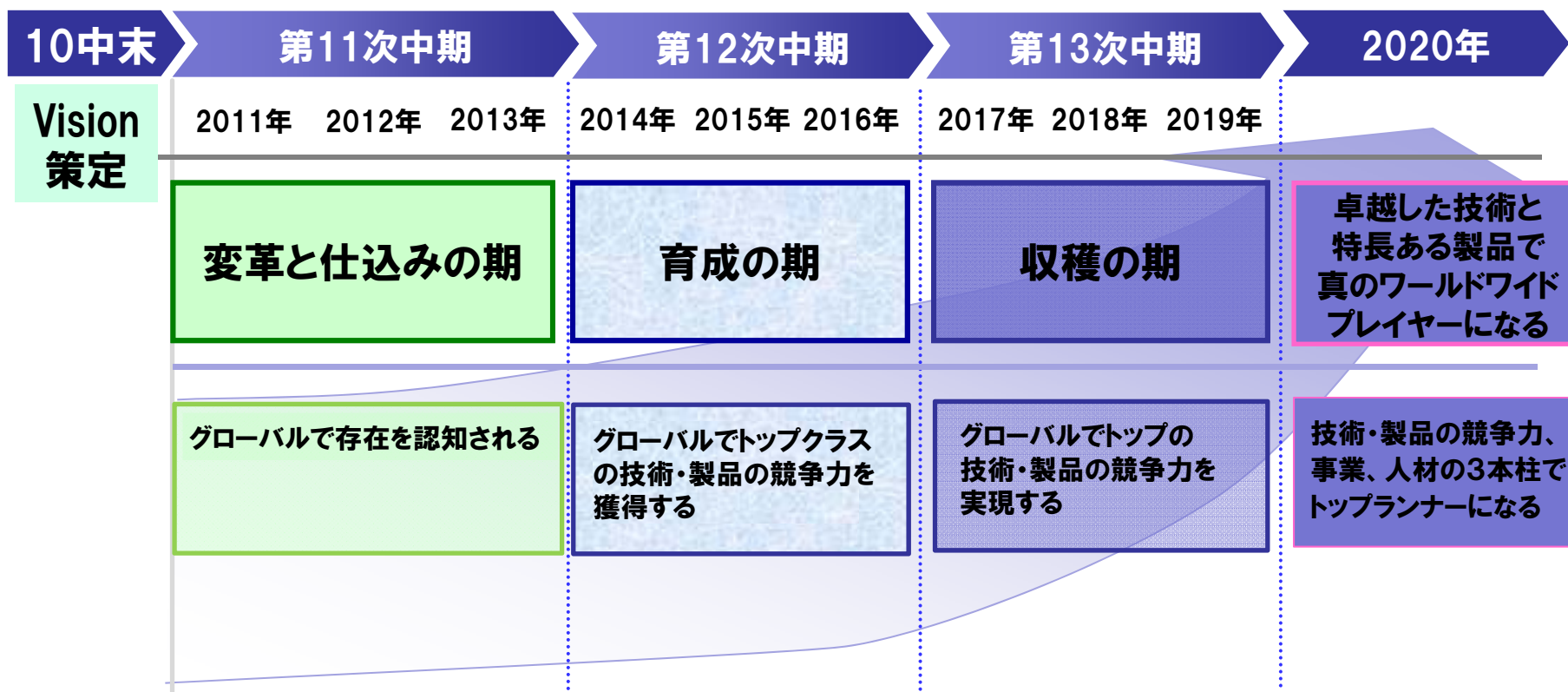
**卓越した技術と特長ある製品で
真のワールドワイドプレイヤーになる**

技術・製品の競争力、事業、人材の3本柱でトップランナーになる

第11次中期計画

**「変革と仕込みの期」と位置づけ
グローバル企業として基盤を確立し、
「グローバルで存在を認知される」を目指す**

社会から存在を期待される企業へ





業績の推移

研究開発の強化

主要事業の強化

エネルギーストレージメーカーへ向けて

新規事業への参入

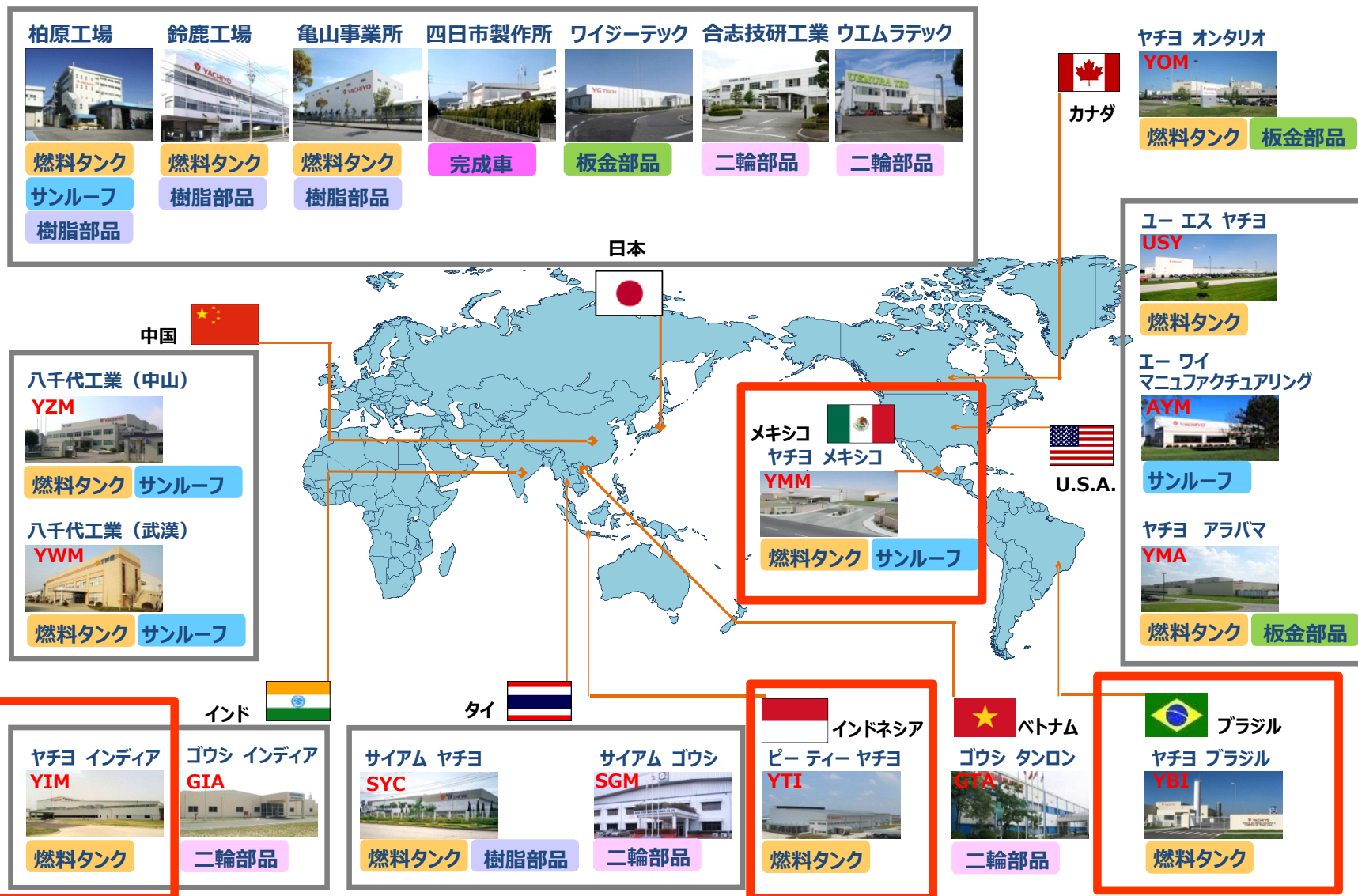
海外生産拠点

YACHIYO



ヤチヨグループ 世界 11カ国 22拠点で生産展開

11中に操業開始

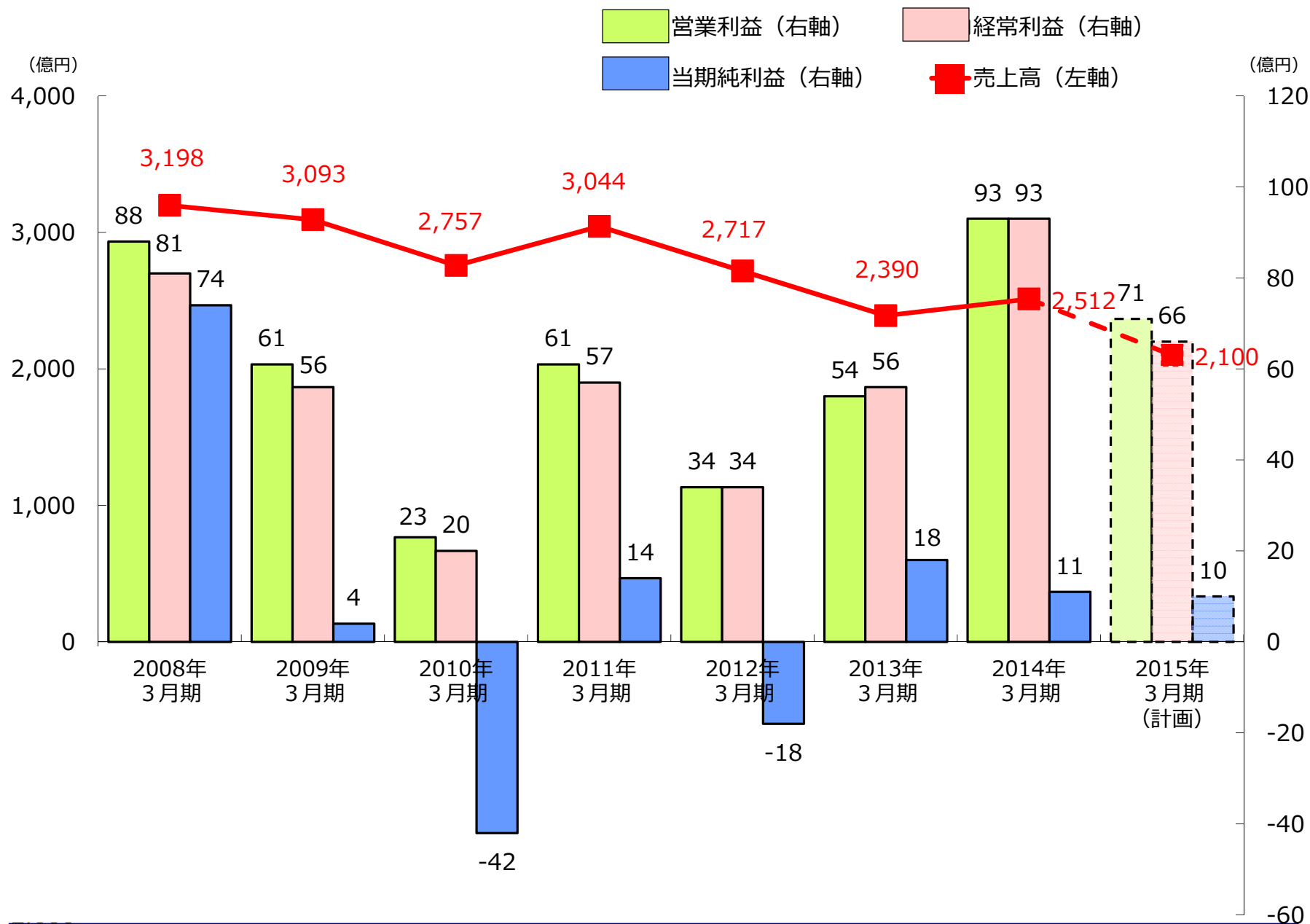


業績の推移



連結業績の推移

YACHIYO

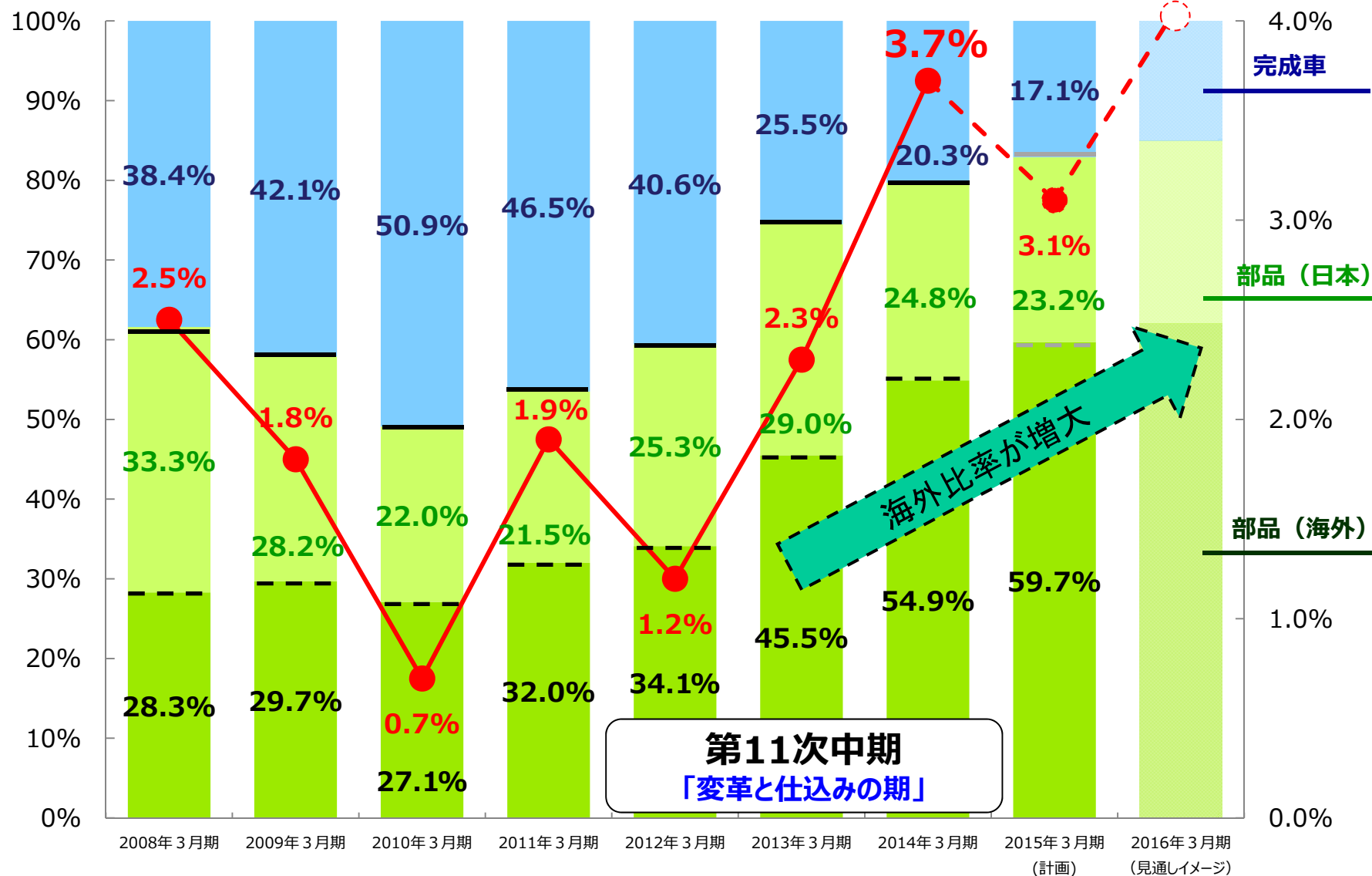


分野別売上比率／経常利益率

YACHIYO



売上比率 2014年3月期 経常利益率 第11次中期の目標 3.0%を達成！



研究開発の強化

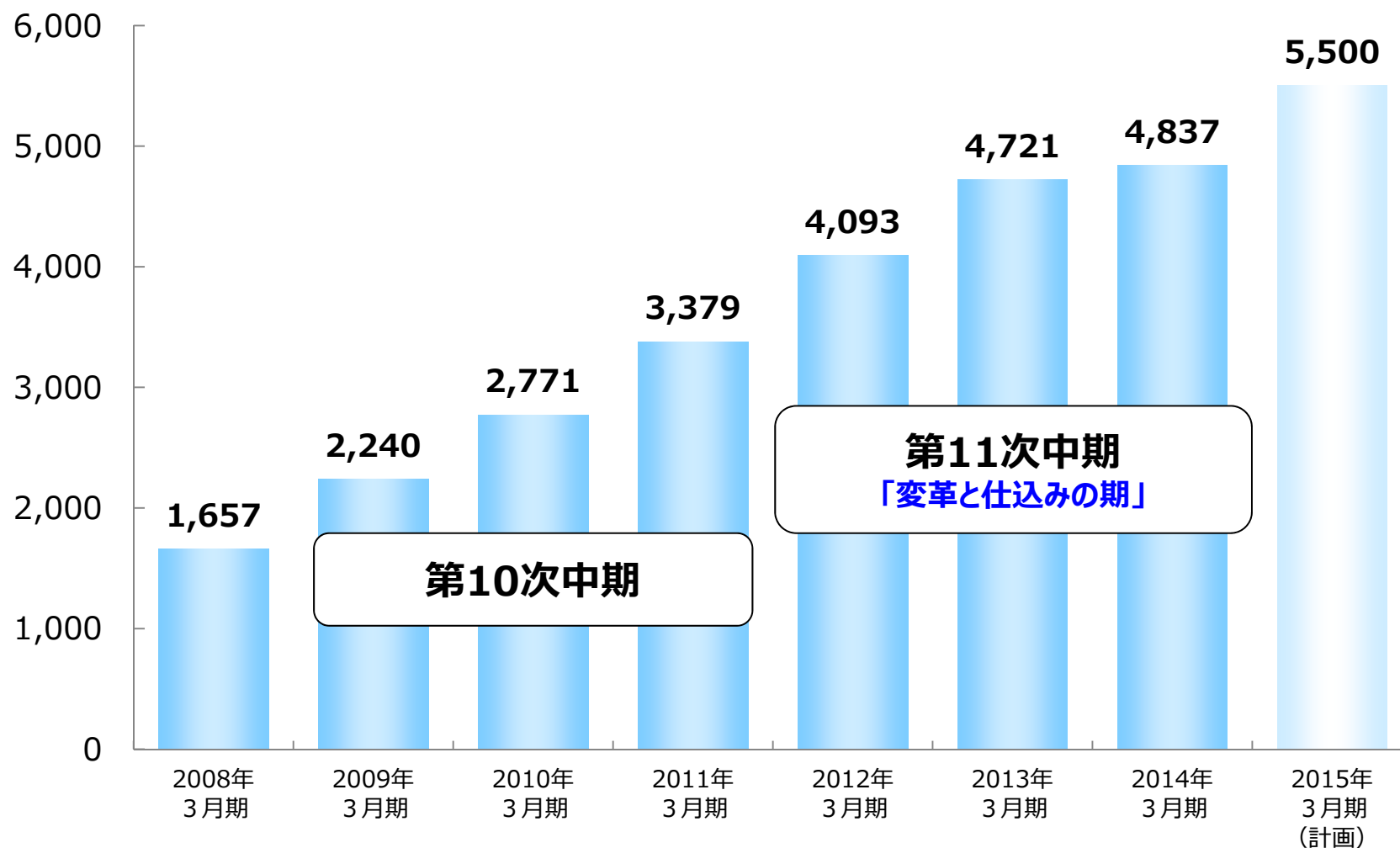


研究開発費推移



2008年3月期に対し2014年3月期は
研究開発費：約3倍増額、要員：約2倍増強

(百万円)



主要事業の強化

- ・ 樹脂製燃料タンク
- ・ サンルーフ
- ・ 樹脂成形



樹脂製燃料タンク（PFT）

YACHIYO



強み：開発～金型～生産
完成車のフロア形状に合わせた成形が可能



超薄型樹脂製燃料タンク

Honda新型オデッセイ「超低床プラットフォーム」に採用

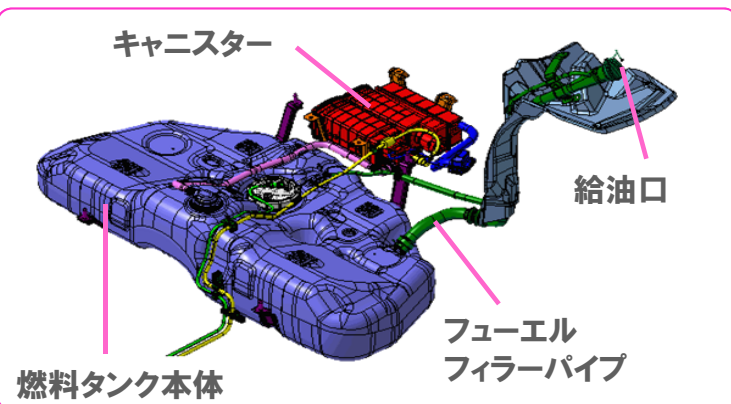
厚さわずか15 cm

樹脂製燃料タンク 新たな取り組み

YACHIYO



燃料タンクのシステム開発

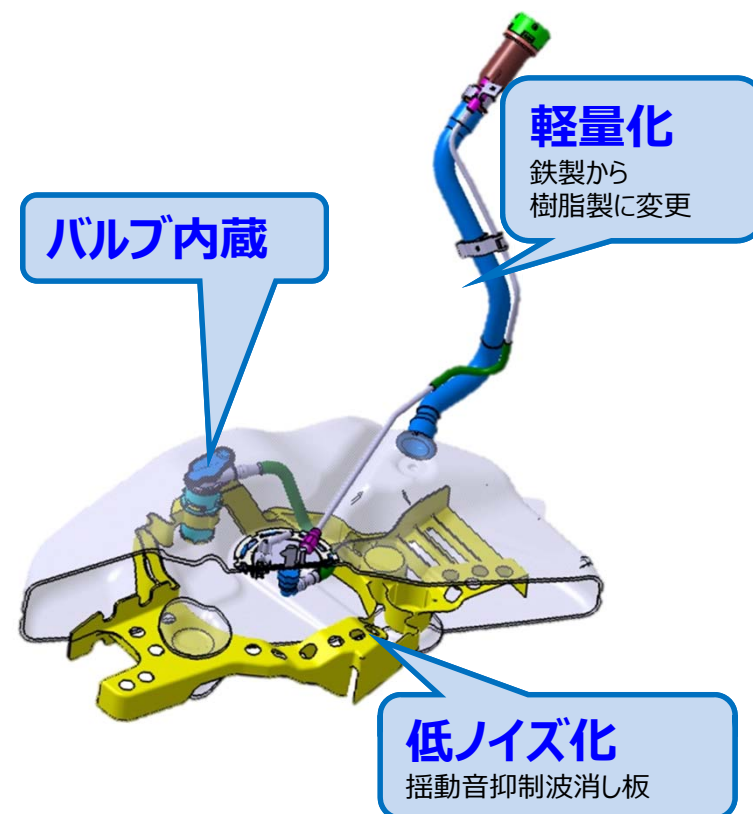


給油口からタンクまでの周辺部品を含めた「燃料供給システム」全体の開発

部品内蔵型燃料タンクシステム 超低透過・低揺動音を実現

◆部品内蔵成形技術の確立
バッフル（波消し板）、バルブ、チューブを内蔵

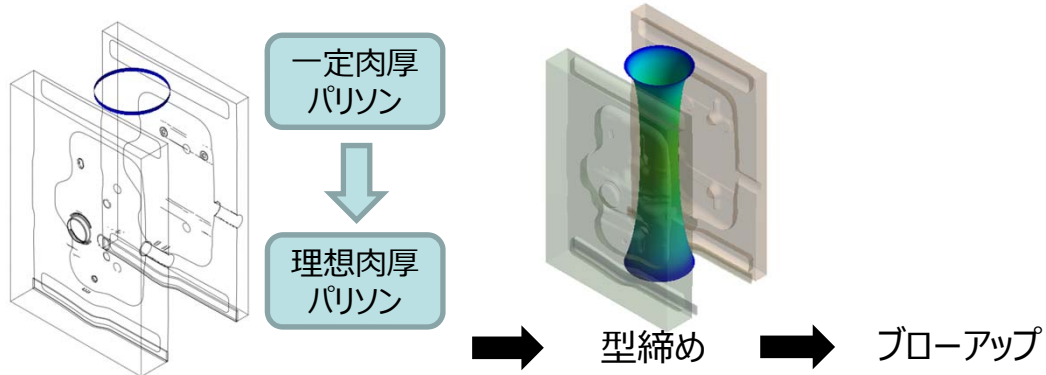
◆フィラーパイプの樹脂押出成形と
溶着技術確立 軽量化を実現



解析・評価技術の進化

PFT製造検証

パリソン肉厚設定（タンク成形性）の事前検証に活用

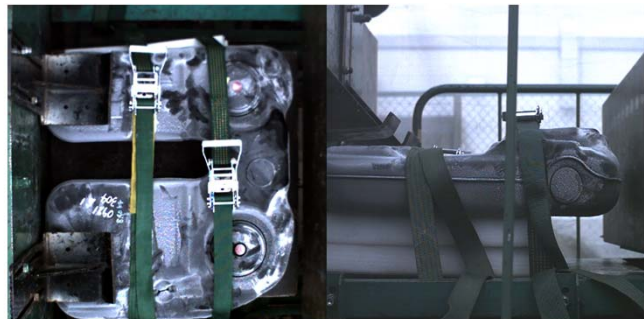


- ・ 膨潤変位
- ・ バースト強度
- ・ 衝撃強度
- 等の予測精度が向上

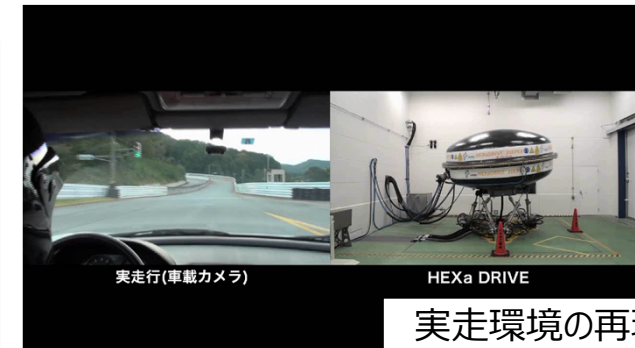
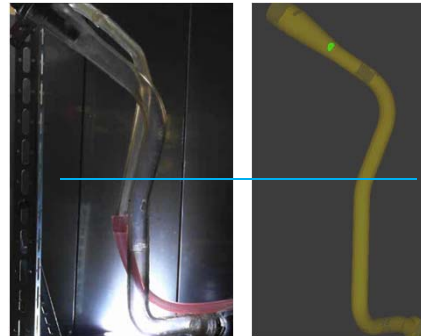
製品性能評価

シミュレーションを活用し、スピード開発に対応

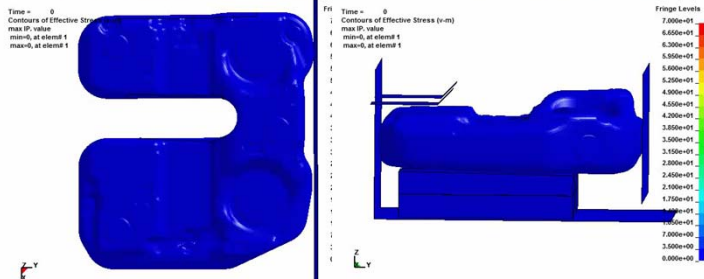
衝突評価



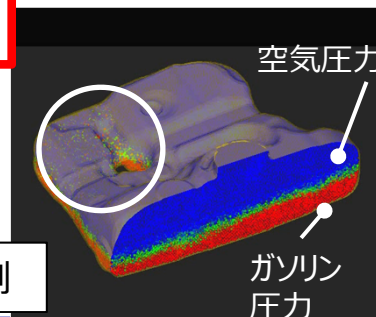
給油評価



実走環境の再現
(HEXaDRIVE)



揺動音予測



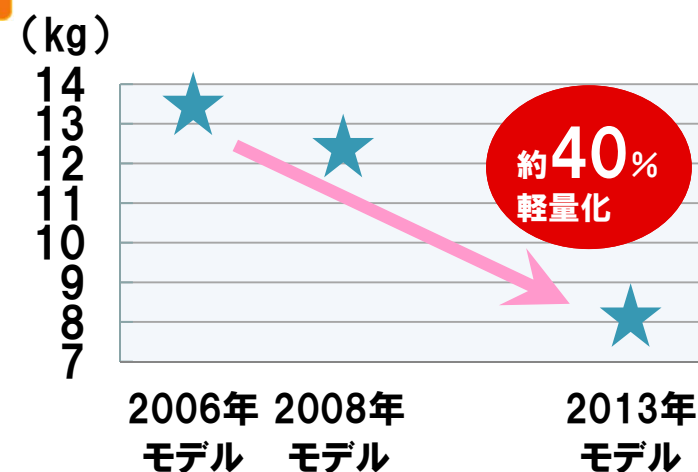
バリエーションの拡大と軽量化、薄型化の追求

軽量化と安全性を追求した幅広いバリエーションのサンルーフを提供

市場ニーズに対応した、充実した製品ラインアップ



製品重量の変化



- ◆ 軽量化：燃費向上
- ◆ 薄型化：車内での空間確保



新開発、フロントオープンルーフシステム

フロントガラス上部直後から開口、オープンカーのような開放感を実現



塗装がいらぬ高光沢の樹脂成形

YACHIYO



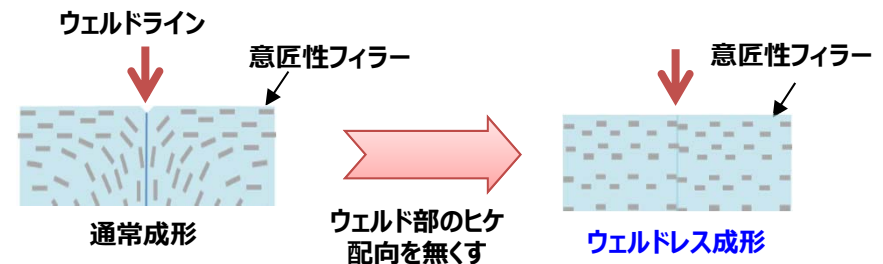
ヤチヨ加飾樹脂製品の特長

- ・ クリア塗装同等の高光沢
- ・ 筋（ウェルド部）がでない外観向上
- ・ 高平滑性



◆ 筋がでない成形技術

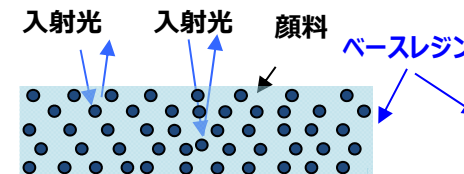
- ・ 金型の温度や、樹脂の流動をコントロールし、フィラーの配向を制御



◆ 材料技術

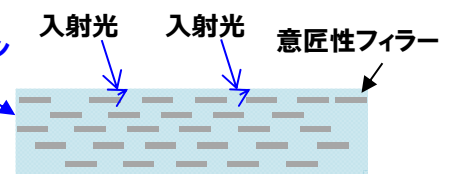
ピアノブラック

- ・ 深みのある黒を再現
- ・ 光輝材を入れ、ラメ感も付与可能

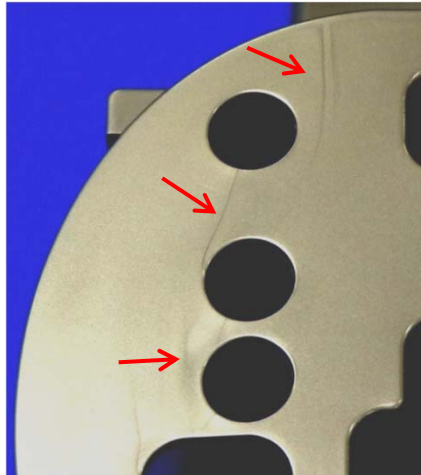


シルバーメタリック

- ・ 意匠性フィラーを一様に配向させ反射光を強め金属調を再現



外観比較



通常成形



筋がでない成形
(ウェルドレス成形)

エネルギーストレージメーカーへ 向けて



「水素利用技術研究開発事業」 研究開発を開始

YACHIYO

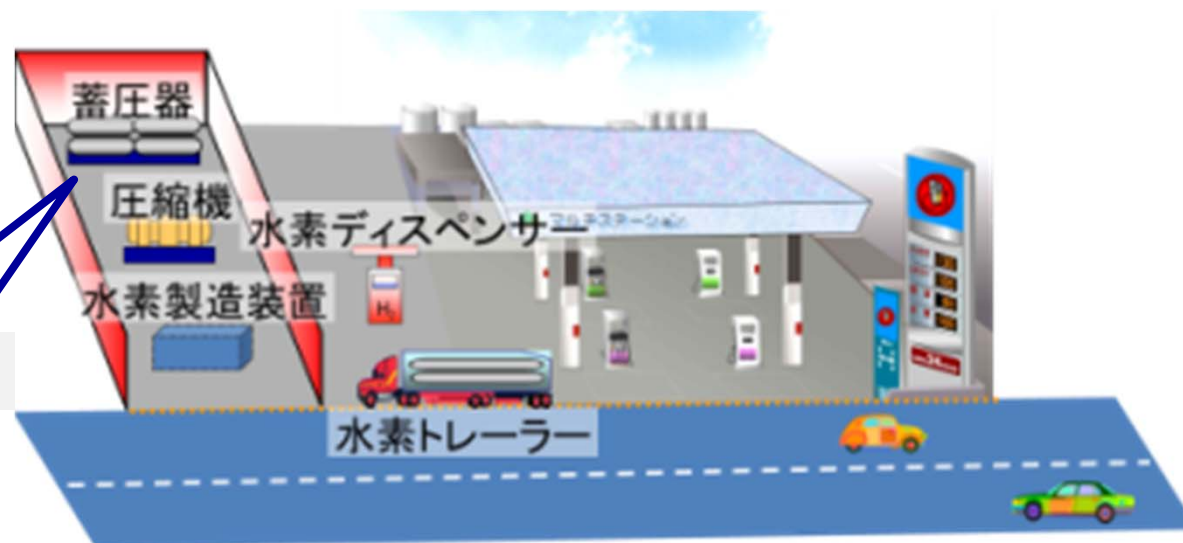


独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 **NEDO**が採択

開発テーマ：「水素ステーション用低コスト機器・システム
およびその構成材料などに関する研究開発」

・八千代工業株式会社
東邦テナックス株式会社様
との連名契約
・NEDOとの共同研究

ヤチヨの研究開発対象：蓄圧器



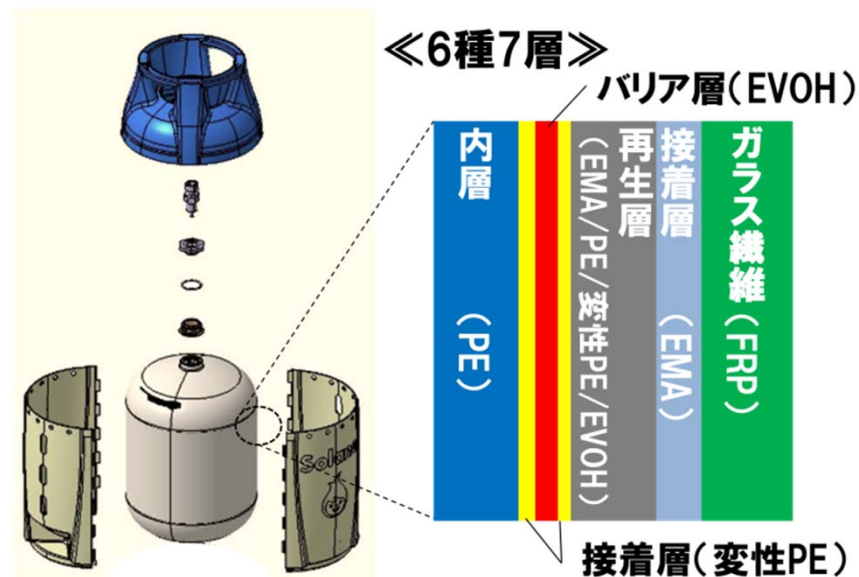
水素ステーションのイメージ

イメージ図提供：独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)



LPGコンポジット容器の開発

- ・自動車用樹脂製燃料タンクの製造技術を応用
- ・意匠性、携行性、内容残量の可視化、LPG超低透過を実現



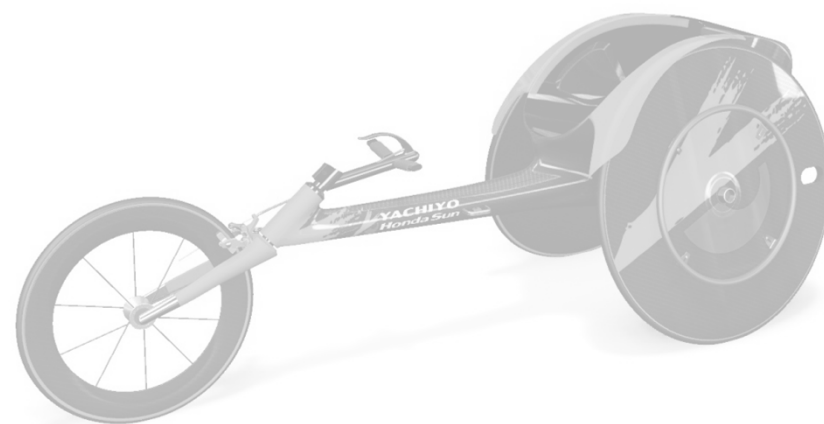
東南アジア、新興国を中心に市場調査を行い、事業性を固め、地域のお客様のお役に立てるよう推進中



新規事業への参入

風をきって走る喜び

Go for Gold in Paralympics



障がい者スポーツの発展と当社内におけるカーボン技術の構築を目指し、開発から製造、販売までを行う

3社共創



フラッグシップモデル：2014 **KIWAMI**

◆ 2014年7月より受付開始

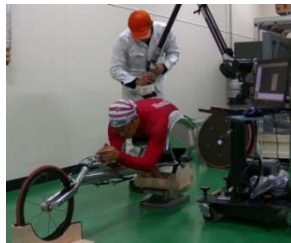
- ・フラッグシップモデル：カーボン
価格：216万円（消費税込）から
- ・超軽量カーボンホイール
価格：54万円（消費税込）

◆ 2014年秋受付開始予定

- ・スタンダードモデル：カーボン×アルミ
価格：よりお求めやすい価格を予定

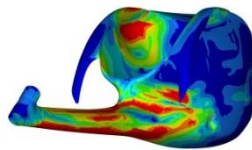
勝ちにこだわった徹底した研究開発

採寸・モデル作成



3D測定技術による
専用シートフレーム提供

カーボンフレーム構造設計



コーナーリングGを
想定したフレーム構造解析

カーボンフレーム成形・組立



実レースでの走行評価



レーサー振動計測
結果に基づいた設計

トピックス



軽スポーツカー

「Honda S660 CONCEPT」をベースとした量産モデル

四日市製作所での生産を受託



写真は、東京モーターショー2013出展時のものです

